学校番号	２０６

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典講読	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	『新装版　古文単語覚えるぞ 321』（尚文出版）、 『読解をたいせつにする　体系古典文法』（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語力は、あらゆる論理的思考の基に位置すべき重要な骨格である。 単純な意思疎通のみに終始した生徒たちの柔弱な言語環境を生徒自らが主体的に脱し、真に気持ちの通い合うコミュニケーションの成立を目指せるよう美しい日本語を手本として、より高次の読解力・表現力を養うべく、教科書を中心とした授業を実施する。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
古典の学習に必要な、基礎的な力を定着させる。
音読、暗唱なども適宜取り入れ、話すこと、聞くことの言語活動も行う。
課題解決学習を取り入れ、思考力、コミュニケーション能力等を養う。
【思考力、判断力、表現力等】
古文の代表的作品への理解を深化させる。
会話や心情表現の主体を確認し、思いを確認する。
登場人物の関係に留意し、事態の展開に伴う言動の意味を把握する。
発表などの形式の中で、自身の考えを適切に他者に伝える能力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
筆者の主張と自分の考えを比較しながら読解していく。
学習してきた源氏物語の作者である紫式部の考えを理解し、源氏物語との関係性などを考える。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典の学習に必要な、基礎的な力を定着させる。 音読、暗唱なども適宜取り入れ、話すこと、聞くことの言語活動も行う。 課題解決学習を取り入れ、思考力、コミュニケーション能力等を養う。	古文の代表的作品への理解を深化させる。 会話や心情表現の主体を確認し、思いを確認する。 登場人物の関係に留意し、事態の展開に伴う言動の意味を把握する。 発表などの形式の中で、自身の考えを適切に他者に伝える能力を養う。	筆者の主張と自分の考えを比較しながら読解していく。 学習してきた源氏物語の作者である紫式部の考えを理解し、源氏物語との関係性などを考える。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	源氏物語を読む ［教材］『源氏物語』	a:・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 ・我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 b[読]:・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、古典特有の表現に注意して内容を的確にとらえている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結びつけ、考えを広げたり深めたりしている。 c:・平安時代の貴族文化をふまえて、登場人物の境遇や心情を理解しようとしている。	定期テスト	定期テスト	ワークシート 振り返り
二学期	大鏡を読む ［教材］『大鏡』	a:・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 b[読]:・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、構成や展開などを的確にとらえている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方をふまえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:歴史物語の特徴をふまえ、人物や事件についての作者の視点を考えようとしている。〃	定期テスト	定期テスト	ワークシート 振り返り
三学期	日記文学を読む ［教材］『蜻蛉日記』『紫式部日記』 ［教材］	a:・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開のしかたについて理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている、言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b[読]:・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c:・日記に興味をもち、関連するほかの作品との関係をふまえて内容の理解を深めようとしている。〃	定期テスト	定期テスト	ワークシート 振り返り

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　１０５　）時間